

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社 IHI 呉第二工場

(2) 事業所の所在地

広島県呉市昭和町2番1号

(3) 業種

3142 航空機用原動機製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成 24年度を基準年度とし、平成 26年度から平成 30年度までの 5年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO2		0	0	0	0		
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0	0	0	0		
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0	0	0	0		
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0	0	0	0		
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産個数 15503

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成24年度	平成30年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
エネルギー 起源CO2	1.242	1.167	1.498	1.499	1.292	1.140	
		-6.0	-20.6	-20.7	-4.0	8.2	100.0
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	18,835		17813	17875	16240	17747	
		-100.0	5.4	5.1	13.8	<del>5.8</del> 100.0	100.0
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kt)	0.590	0.554	0.551	0.571	0.484	0.431	
		-6.1	6.6	3.2	18.0	27.0	100.0
実績に対する 自己評価	大幅増産となったため、目標値を大きく上回った。						

※ 削減率 (c) = (b) - (a) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = (a) - (d) / (a) × 100

7/24 Te11-7  
検取 (5)

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

項目	削減量等	具体的な取組み
1 電気使用量の削減	変圧器仕様:トッランナ-2014、三相、油入、500kVA、60HZ、旧JIS品(1999年)に対する改善率:約40%(日本電機工業会資料による) トッランナ-2014の全損失: $17.3 \times (500) \times (0.678) = 1169W$ 旧JIS品より全損失が40%改善されるため、省エネ効果は $1169 \times (40 / (100 - 40)) = 779W$ $779W \times 24hr \times 365日$ $= 6.82千kWh$ $6.82 \times 0.697t-CO2/千kWh$ $= 7.8t-CO2/1台$	トランスをトッランナーにすることにより、省エネを図る。(H28-H30年度)
2 電気使用量の削減	$(400W - 170W) \times 24h \times 350日$ $= 1932kWh$ 、 $1.932千kWh/1個 \times 0.697t-CO2/千kWh = 1.35t-CO2/1個$	水銀灯(400W)をLED(170W)に更新することにより省エネを図る。(H28-30年度)
3		
4		

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み(環境価値の活用等)

種類	合計量
1 なし	
2	
3	

##### ○ その他の取組み

項目	削減量等	具体的な取組み
1 エネルギー使用量の削減	前年度比1%削減	各職場でエネルギー使用量の管理、保留品仕掛品の削減
2 廃棄物排出量の削減	前年度比1%削減	廃棄物の分別の徹底、業者回収の拡大、購入量の削減、廃棄物のリユース、ペーパーレス活動の推進
3		

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。